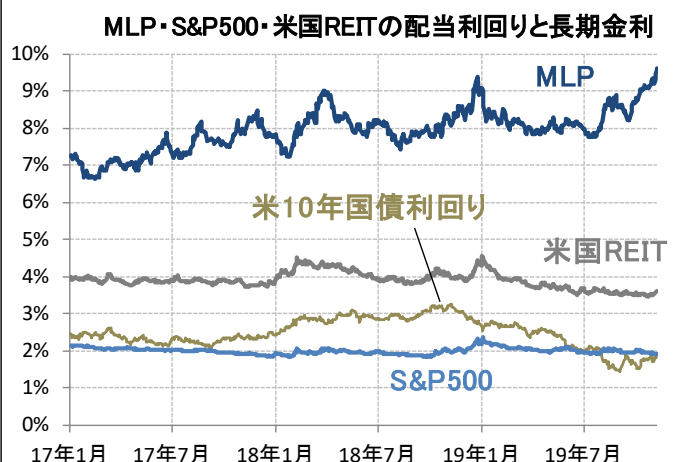


## 米国MLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)市場概況

	アリアンMLP指数			米国株(S&P500)		米国REIT		米10年国債利回り	WTI原油先物(ドル/バレル)	ヘンリーハブ天然ガス先物(ドル/百万BTU)
	価格指数	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り			
2018年12月31日	222.76	1,069.00	8.94%	4,984.22	2.18%	16,595.65	4.30%	2.68%	45.41	2.94
2019年11月1日	217.06	1,124.39	9.28%	6,198.59	1.92%	21,543.39	3.49%	1.71%	56.20	2.71
2019年11月8日	209.76	1,093.89	9.60%	6,256.11	1.91%	20,776.88	3.62%	1.94%	57.24	2.79
前週比	-3.4%	-2.7%	0.32%	0.9%	-0.01%	-3.6%	0.13%	0.23%	1.9%	2.8%
年初来	-5.8%	2.3%	0.66%	25.5%	-0.27%	25.2%	-0.68%	-0.74%	26.1%	-5.1%
前年比	-18.6%	-11.4%	1.55%	12.5%	-0.03%	17.4%	-0.34%	-1.30%	-5.7%	-21.3%



(注) データ期間: 2017年1月2日~2019年11月8日(日次)、トータルリターン指数は米ドルベース、配当利回りは課税前、MLP=Alerian MLP Index、米国REIT=FTSE NAREIT All Equity REITs Index  
(出所)ブルームバーグ

### 《先週の米国MLP関連ニュース》

- (11月4日)Western Midstream Partners LP(WES)の19年3Qの調整後EBITDAは前年比+6.3%。WESは2020年の調整後EBITDAを前年比約+10%と見込む。
- (11月5日)Plains All American Pipeline LP(PAA)の19年3Qの調整後EBITDAは前年比+14.9%。
- (11月6日)Energy Transfer LP(ET)の19年3Qの調整後EBITDAは前年比+8.1%。
- (11月6日)Enable Midstream Partners LP(ENBL)の19年3Qの調整後EBITDAは前年比-2.0%。

### 《先週の米国MLP市場の動き》

先週のアリアンMLP指数(トータルリターン)は前週末比-2.7%の下落となりました。米中貿易協議の進展期待などから米国株式市場全体は上昇基調で推移したものの、これまでのリスク回避的な市場参加者の取引が巻き戻され、米10年国債利回りが上昇する中でMLPや米国REITなどが下落する展開となりました。もっとも、先週公表された主要MLPの2019年第3四半期の決算は、先々週に続いて底堅い業績の動向が確認されました。

Western Midstream Partners LP(WES)の第3四半期の調整後EBITDAは前年比+6.3%の増益となり、WESは2020年の調整後EBITDAの見通しに関しても前年比約+10%と堅調な増益予想を示しました。このほか、Plains All American Pipeline LP(PAA)やEnergy Transfer LP(ET)なども底堅い第3四半期の決算を公表しました。

## 【野村アセットマネジメントからのお知らせ】

### ■投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし、投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価格が変動します。したがって投資家の皆様のご投資された金額を下回り損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

### ■投資信託に係る費用について

2019年11月現在

<p>ご購入時手数料 《上限3.85%(税込み)》</p>	<p>投資家が投資信託のご購入のお申込みをする際に負担する費用です。販売会社が販売に係る費用として受け取ります。手数料率等については、投資信託の販売会社に確認する必要があります。投資信託によっては、換金時(および償還時)に「ご換金時手数料」等がかかる場合もあります。</p>
<p>運用管理費用(信託報酬) 《上限2.222%(税込み)》</p>	<p>投資家はその投資信託を保有する期間に応じてかかる費用です。委託会社は運用に対する報酬として、受託会社は信託財産の保管・管理の費用として、販売会社は収益分配金や償還金の取扱事務費用や運用報告書の発送費用等として、それぞれ按分して受け取ります。 *一部のファンドについては、運用実績に応じて報酬が別途かかる場合があります。 *ファンド・オブ・ファンズの場合は、一部を除き、ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。</p>
<p>信託財産留保額 《上限0.5%》</p>	<p>投資家が投資信託をご換金する際等に負担します。投資家の換金等によって信託財産内で発生するコストをその投資家自身が負担する趣旨で設けられています。</p>
<p>その他の費用</p>	<p>上記の他に、「組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料」、「ファンドに関する租税」、「監査費用」、「外国での資産の保管等に要する諸費用」等、保有する期間等に応じてご負担いただく費用があります。運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。</p>

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、野村アセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、投資家の皆様にご負担いただく、それぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をご覧下さい。

投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断下さい。

商号:野村アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号

加入協会:一般社団法人投資信託協会／

一般社団法人日本投資顧問業協会／

一般社団法人第二種金融商品取引業協会